

おれんじニュース

No.403

2023年12月

CONTENTS

月例山行案内	2
お知らせ	3
定期トレーニング	4
三俣山	5
鷹ノ巣山	6
南島原オルレ	7
石鎚山紅葉登山	8
おれんじカレンダー	10

2023年	12月	1月	時間	場所
専門部会	23(土)	27(土)	13:30~14:30	西諫早公民館
全体集会			14:30~16:00	

12月



月例山行案内

部	自然・山行部	技研部	ひまわり部
月/日(曜)	12/10(日)	12/16(土)	12/22(金)
山名(行事)	五ヶ山・九千部山	伯耆大山事前訓練	五家原岳(中尾根コース)
地 図	九千部山・石谷山	諫 早	多良岳
集合場所	西諫早駅 7:30	諫早市多良見支所 9:30	緑地駐車場 9:00
難 易 度	体力1/技術1	体力1/技術1	体力1/技術1
帰着時間	17:00	14:00	15:00
歩行時間	4.0~4.5h		3.5h
交通手段	マイクロバス	マイカー	マイカー
宿泊施設	なし	なし	なし
温 泉	なし	なし	なし
参加費	3,500円	交通費実費	800円
申込期限	12/3(日)	12/15	12/18(月)
集 約	高 森	堺	田中 静
備 考	九州百名山の九千部山頂には弁財天の祠があり博多湾、熊本、筑紫平野、有明海の眺望が良い。	アイゼン歩行、滑落停止の方法を学ぶ。 場所は多良見虚空蔵山。 (県連の訓練と合同)	中尾根コースから登り、仏の辻を下る。山頂からは雲仙岳、経ヶ岳の眺望が素晴らしい。

1月

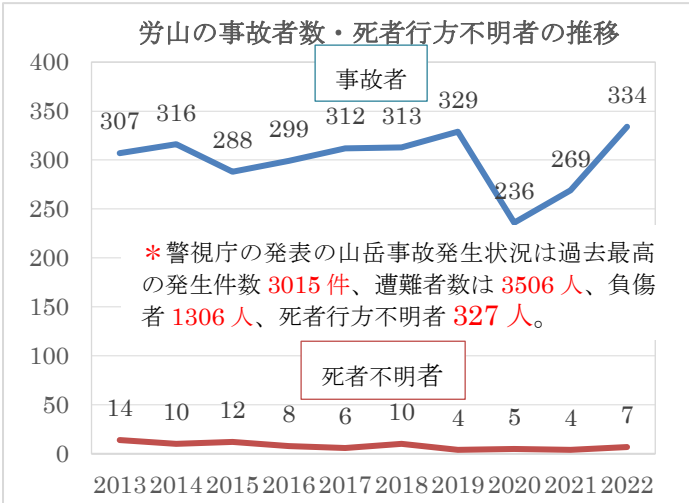
部	自然・山行部	自然・山行部	ひまわり部	技術部
月/日(曜)	1/7(日)	1/21(日)	1/26(金)	1/28(日)
山名(行事)	長崎七高山	牛斬山・香春岳	猿葉山	権現岩
地 図	長崎東北東南部	金 田	肥前小浜	長崎西南部
集合場所	諏訪神社 8:15	諫 早 駅6:20 西諫早駅 6:30	緑地駐車場 9:00	緑地駐車場 9:00 立岩町清香園 10:00
難 易 度	体力1,5/技術1	体力1,5/技術1.5	体力1/技術1	体力1/技術2
帰着時間	16:00	18:30~19:00	15:00	14:00
歩行時間	7.0h	5.5h	4.0h	
交通手段	公共交通機関	マイクロバス	マイカー	マイカー
宿泊施設	なし	なし	なし	なし
温 泉	なし	なし	なし	なし
参加費	交通費実費	4,000円	800円	交通費実費
申込期限	12/30	1/4	1/20	1/27
集 約	高 森	高 森	田中 静	堺
備 考	年始初登山、山行安全祈願	香春岳から牛斬山稜線を周回する山頂からの眺望を楽しむ	千々石少年自然の家～かま岳～猿葉山～猿葉稻荷神社～少年自然の家駐車場	伯耆大山事前訓練としてのロープワークや高所に慣れる。

事務局より

・11月1日付けで亀川 仁さんが入会されました。よろしくお願いします。



◇2022年度の山岳事故の概要(登山時報 N0581 参照)



事故原因 2022 年度

原因	人数	割合%
転倒	191	57
滑落	42	13
転落	39	12

原因の上位3位迄で82%を占めている。体力不足や足腰の衰えが要因で数年増加傾向にある

年齢構成

年齢	人数	割合%
30~39	10	3
40~49	42	13
50~59	75	23
60~69	102	31
70~79	92	28

年齢構成では50歳以上で80%以上占めている。高齢化による遭難者も増加傾向で、今後は後期高齢者登山の時代に入ってくる。

後期高齢者の世代が増加する状況から、やがて高齢化による事故減少が進むと思われる。路迷いについてはナビ、GPSの効果を期待。

◇ ストレッチ講座に参加

11月日(水)14時~16時長崎県立総合体育館

講師：野口信貴 オレンジ参加者3名

感想：・体がほぐれて気持ち良かった。
これからは家でも少しずつやっていきたい。
・腰痛持ちだから、どうかなと思っていたがストレッチで腰が軽くなった実感できました。また指導を受けたいと思います。



◇ 豆腐作り体験

11月3日(金) オレンジOBのYさん宅にて豆腐づくりに挑戦した。参加者：6名(OB1)

・感想：豆腐づくりの全行程を経験させてもらい、これまで味わったことのない香りと硬さでこれこそ豆腐だと歓声を上げた。
工程の中でできる豆乳はあっさりした甘味があり、おからのしなやかさも想像を絶するものだった。またYさん御夫妻の心暖まるおもてなしにも感謝感謝の1日だった。
出来立てをご馳走になりました。



◇ 県連より

・「野岳湖で野鳥観察と郡岳登山」12月10日(日)

1. 郡岳登山グループ：歩く距離9km 2. 野鳥観察グループ：野岳湖周辺
申し込み締め切り11月30日 事務局まで

・「大山冬山登山学校雪山訓練」24-2/23(金)~25(日) 参加費：40,000円予定

3コース設定：①弥山登山 ②6合目から元谷まで ③スノーシューでハイキング
申し込み期限：12月31日、2月1日からキャンセル料発生



定期トレーニング

コンパニオンレスキュー

実施日	11月18日	ロープワーク	確保	マッシャー	懸垂下降
場所	土師野尾ダム				
参加数	7名				



火曜岩ハイキング

月日	8/1 郡岳	8/8 鳥甲・摩利支天	8/22 絹笠山
人数・時間	9名・4.0h	9名・2.5h	6名・3.0h
概要	西登山口P～坊岩～郡岳～南登山口～車道～西登山口P。西登山口からの登山道は無風の樹林帯の中で蒸し暑く、坊岩では汗だくとなっていた。郡岳からの展望は素晴らしかった。	鳥甲登山口P～林道～ロープ場～鳥甲岳～摩利支天～鳥甲登山口。台風前の湿度の高い曇りの天気だったので、樹林帯は蒸し暑く、尾根の灌木帯は風がとおりに涼しかった。下山道は滑りやすかった。	白雲の池P～絹笠山～エビネ群生地～原生沼～白雲の池P。夏エビネの観賞に急坂を下ったが、まだ開花した株があり良かった。帰りは原生沼でコバノギボウシなどが見られた。
備考	坊岩  オトギリソウ 	摩利支天  鳥甲山の祠 	絹笠山  ナツエビネ 



水曜登山

月日	9/6 五家原岳	9/13 経ヶ岳	9/20 雲仙
人数・時間	5名・5.0h	6名・4.0h	6名・5.0h
概要	黒木P～横峯越～五家原岳～横峯越～黒木P。登山道脇の川沿いは涼しかったが、樹林帯の中はまだまだ真夏並みの暑さが残っていた。	中山キャンプ場P～林道～林道～中山越～経ヶ岳。今日の目的はウスキキヌガサタケの観賞で早速中山越にて発見、ラッキー。経ヶ岳からの展望も楽しんだ。	仁田峠P～妙見岳～鬼人谷～風穴～立岩の峰～普賢岳～アザミ谷～仁田峠P。天気は曇りで肌寒かったが、多くの花々を観賞できた。
備考	ツルニンジン  ハナイカダ 	ウスキキヌガサタケ  ウイルソン株 	アキノキリンソウ  ミカエリソウ 

三俣山 (1774.3m) 2023.10.15



《Ⅰ班》諏蛾守越 10:40～分岐～南峰 12:25(昼食)～大鍋～本峰 13:45～西峰～諏蛾守越～大曲 P
《Ⅱ班》諏蛾守越～分岐～本峰 13:45～西峰～諏蛾守越～大曲 P・・・1 班と合流
(復路) 車両修理のため JR にて帰路に就いた。

概 要

秋の九重連山「三俣山」へ紅葉鑑賞登山に 13 名で向いました。
(時期的にやや早いかなあの想いもありながら)

シーズンインの道路・登山者等混雑は少なくスムーズに登る。

大曲登山口からゴロ石の続く斜面では足を取られながらも何とか諏蛾守越に到着。西峰に向かうゆっくり班と南峰に向かう健脚班とに別れ、それぞれに歩き出した。歩を進めて行き南峰で合流して大鍋の底に下る。各峰々の木々の紅に取り囲まれた色鮮やかな空間でひと時を過ごせた。

鑑賞を終え、ススキの原のルートの本峰へと登り上がり、西峰、諏蛾守越へと降りて行く。大曲登山口で完登の想いに抱かれながら山々に別れを告げた。



参加者 乾、浦山、工藤、
堺、福岡、福田、鎗水、大原、
国分、白石、高田、辻、吉川

一言感想

- ・久しぶりの九重で、秋の三俣山を満喫しました。帰りにマイクロバスの故障等がありましたが皆無事家に帰り着く事ができ、忘れられない山行でした。
- ・西峰から急斜面を下り。南峰に登るのは苦戦しましたが、大鍋から見上げる 360 度の紅葉のきれいさには感動でした。北峰・本峰は再度挑戦したい。



10/22 鷹ノ巣山(979.3m)

行程：西諫早駅6:30—諫早IC—金立SA—杷木IC8:20
—別府駐車場—高住神社—薬師峠登山口9:50/10:00
～一ノ岳～二ノ岳～三ノ岳～巻道を戻る～薬師峠14:40
—杷木IC—西諫早駅

登山概要

快晴の登山日和で意気揚々と登山開始したが、一ノ岳からいきなりの岩登りが始まり、二ノ岳になるとさらに数か所のロープ場があり、3点指示を確実に守り狭い岩場を登る。

緊張の連続で二ノ岳からの下山時も岩場が長く、ロープを頼りに慎重に下りた。三ノ岳に至っては最も急峻で狭い岩場を登らなければならず時間を要した。

3峰登り終えたときには皆安堵の表情を浮かべ、展望を楽しみながら昼食をとった。三ノ岳からの下山時は、先にザックをロープで降ろし、初心者の女性をロープで確保しながら岩場を下った。下山路は安全な樹林帯の巻き道を利用した。



一言感想

- * スリルがあってとても面白い山行だった。
- * 予想以上の岩場があり緊張の連続だったが、その反面達成感も十二分にあった。
- * アスレチックで楽しめました。滑って落ちて、ご心配かけました。山頂近くでは、紅葉と青空、天気にも恵まれ、気持ちいい山行でした。
- * 初めての岩場体験に不安を覚えました。皆さんのアドバイスで楽しい体験になり、頂上からの景色は青空に山の稜線が美しく感動でした。

参加者：今坂 鎗水 吉原 工藤 浦 大矢 川野 白石 福田

10/27(金) オルレ*南島原コース

行程

緑地公園 8:35ー口之津公園 9:50(雨のため待機)10:40ー玄武海岸入口 11:15～あこう群落
12:20(昼食)12:50～瀬詰崎灯台 13:00～田尻海岸公園 13:15～の野向の一本松 13:45～烽火山
14:10～都波木神社 14:30～口之津公園 15:00～緑地公園 16:30



出発前のミーティング



早崎海岸(玄武岩)

概要

口之津公園を出発寸前激しい雨と雷に会い、車の中で約一時間待機せざるをえなかった。

その後天気は回復したが足元を考え予定のコースを逆にまわることにした。玄武海岸では潮は引いていたので岩の上を歩くことはできたが、滑りやすく注意が必要だった。玄武海岸から瀬詰崎展望台までは海を見ながら舗装道路を歩く。瀬詰崎展望台からしばらく畑地に入り再び海岸線に出る。田尻海岸公園から山道に入り畑のあぜ道に出る。そこからは時々山道に入るがレタスの苗付けが終わったあぜ道を歩いたり舗装道路を歩いたりした。雨後のぬかるみは少々あったが、カンセやリボンをたどりながら道に迷うこともなく、全コースをまわることができた。

一言感想

天候が変化に富み、リーダーの裁量でコース全て歩ききることができました。ありがとうございます。お蔭で楽しく、そして景色の美しさに感動の連続でした。また思い出がひとつ増えました。



レタス畑の横を歩く



参加者 福岡 中野 金丸 工藤 大矢 今坂
松岡 高森 白石 浦山和 仲井 大久保 吉崎
一般参加 松田

西日本最高峰の石鎚山紅葉山行

11月2日(木)～4日(土)

参加者 堺、工藤、辻、大原、福田の5名



石鎚山行の場合、今まで一泊二日で工程を組んでいたが帰着が深夜となっていたので、今回は費用負担が重くなるものの、時間に余裕を持たせ二泊三日で工程を組んでみた。

初日、大村を午前七時前に出発し、高速とフェリー(柳井～松山)を乗り継ぎ、宿舎に着いたのが16時。やはり四国は遠いことを実感する。

2日目 今回は石鎚の初挑戦者もあり、ビギナー向けの土小屋ルートを設定し若干ゆっくり出発の午前7時に宿舎を出発した。1のベンチ、2のベンチと順調に歩き、東陵分岐を過ぎ9時には二の鎖元小屋に早くも到着。全員が鎖を早く登りたくて心が逸るのか、とにかく早い、ルートタイムを上回る速さだ！一呼吸おいていよいよ二の鎖に取りつく。先頭はF氏、続いてTさん。Oさんも続く。締めを男性のS氏、K氏でがっちりガードを固め、登頂を開始する。しかし女性2人の早いこと。二の鎖65mを一気に登り切り、休む間もなく三の鎖(68m)にアタック。終わってみれば何の事はない。筆者のヤママップデータによれば138mをたったの13分で登り切り、あっと言う間に石鎚神社下に到着。構えて臨んだものの、皆にとっては何の事はない鎖場修行となったのであった。

ここからさらに天狗岳を目指す。最初の下りの短い鎖区間が難所だが、ここも難なく通過。

ナイフリッジにもさほど恐怖感もなく、全員無事クリアーし1982mのプレートが待つ天狗岳頂上に10時に到着。皆思い思いに記念撮影した。

しかし、ここで終わらないのが今回のチームの真骨頂だ。皆のやる気満々の機運が頂点に達し、誰からともなく、先の南尖峰まで行こうという事になり、天気も良いし時間もある。

行かないわけないっしょ！とばかり一同賛成。皆に疲れはなさそうで、約10分で難なく南尖峰の攻略を成功させた。





その後石鎚神社に戻って来たものの、この時点でまだ 11 時。昼食には早すぎると、2 のベンチ分岐で昼食をとることとした。なお、さすがに帰りも「鎖場に行く。」と言う強者はおらず、皆の良識ある判断に感謝し巻道で下山をした。また当日の 11 月 3 日は石鎚神社の閉山式が挙げてされており、多くの信者や氏子さん達が登頂されていて、赤ちゃんを背負子に背負った家族を多く見かけた。信仰の力ってすごいなあと感じた一面である。

さすがに天狗岳に信者の人で行かれる方は少なく、天狗岳方面が混雑しておらずスムーズに登頂できたのが救いだった。この後、2 のベンチで宿舎が作ってくれた弁当に舌鼓を打ち、全員無事に 13 時 30 分宿舎に到着した。

その後、身支度をし今話題の四国スカイライン(天空のドライブウェイ)、通称 UFO ラインを使い四国第 2 の高峰、瓶ヶ森を見学してきた。中々美しい山で、笹の中を歩く気持ちよさそうな山だ。

また子供でも登れ、駐車場から 40 分で 1900m に登頂できる山なんてそうそうあるわけもなく、一度は登りたい山になった。

3 日目は西瀬戸自動車道(しまなみ海道)と高速道路を使い、途中は道の駅とか観光要素も取り入れ、予定の 19 時に全員無事に諫早に帰着出来た。

ひと言感想

- ・私にとっては四国の山は初めてでしたが、絶好の登山日和に恵まれ、五人の足取りは思いのほか軽く、鎖場の鎖も太く重いので、不安な気持ちを払拭し、自分もこれならやれると言い聞かせ、登頂を果たせました。眼下に臨む四国の山々をゆっくり堪能し、深呼吸を繰り返し達成感と幸福感に包まれました。天狗岳と南尖峰も登れて満足です。
- ・130m を超える鎖場は初めてでしたが、鎖が大きく重いので動くこともなく安定していて、足場もしっかりして登りやすかったです。
- ・念願の石鎚山の鎖場に登頂出来て満足でした。天候に恵まれ、険しくも美しく、予想以上の山でした。
- ・鎖場はさすがの迫力でした。頂上からの眺めは 360° の大パノラマで四国の山の雄大さに圧倒されました。石鎚山系は登山ルートも豊富なので、次回は最難関と言われる東稜ルートで登ろうと思います。



おれんじカレンダー

12月			1月		
1	金	緑の平地歩き(自主)	1	月	
2	土		2	火	
3	日		3	水	
4	月		4	木	
5	火	火曜登山(自主)	5	金	
6	水	水曜登山(自主)	6	土	
7	木		7	日	長崎七高山 (自然・山行部)
8	金	緑の平地歩き(自主)	8	月	
9	土	運営委員会(13:30~西諫早公民館)	9	火	火曜登山(自主)
10	日	五ヶ山・九千部山 (自然・山行部)	10	水	水曜登山(自主)
11	月		11	木	
12	火	火曜登山(自主)	12	金	緑の平地歩き(自主)
13	水	水曜登山(自主)	13	土	
14	木		14	日	
15	金	緑の平地歩き(自主)	15	月	火曜登山(自主)
16	土	大山事前訓練(県連・技研部)	16	火	水曜登山(自主)
17	日	納山会(多良見虚空蔵山公園)	17	水	
18	月		18	木	
19	火	火曜登山(自主)	19	金	緑の平地歩き(自主)
20	水	水曜登山(自主)	20	土	コンパニオンレスキュー(技研部)
21	木		21	日	牛斬山、香春岳 (自然・山行部)
22	金	五家原岳・中尾根コース (ひまわり部)	22	月	
23	土	専門部会・全体集会	23	火	火曜登山(自主)
24	日		24	水	水曜登山(自主)
25	月		25	木	
26	火	火曜登山(自主) 休み	26	金	猿場山 (ひまわり部)
27	水	水曜登山(自主)	27	土	専門部会・全体集会
28	木		28	日	雲仙(雪山訓練、技研部)
29	金	緑の平地歩き(自主)	29	月	
30	土		30	火	火曜登山(自主)
31	日		31	水	水曜登山(自主)

川原顧問所掌➡緑の平地歩き(金曜 9:00)、コンパニオンレスキュー(第3土曜 9:30) 緑地公園集合

発行元	オレンジハイキングクラブ
発行責任者	鎗水 律夫
編集責任者	高田啓子
編集委員	工藤学、福田清人、吉原昌弘、陣川光子、西寿男、山下文代、林孝子、福岡正廣
発行年月日	2023/11/25
郵便振込口座	
ホームページ	http://orangehikingclub.com



オレンジホームページ
QRコード